



2 エッセイ／“おかね”を語る  
山本一力 作家 遣う快感も

4 インタビュー／扉を開く  
田中優子 法政大学総長・江戸文化研究者  
江戸に学ぶ、グローバル時代を「生き抜く」知恵



9 地域の底力——群馬県吾妻郡草津町  
「温泉しかない」その思いが「温泉の王者」を支える



16 対談／守・破・創  
奥村直樹 宇宙航空研究開発機構理事長  
森本宜久 日本銀行政策委員会審議委員  
未来への夢がふくらむ宇宙事業は日本の総合力の証し

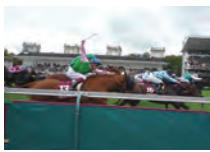
20 FOCUS → BOJ ⑬ 日本銀行決済機構局の仕事  
決済サービスの高度化・  
決済システムの安全性確保に向けて

日本銀行のレポートから

24 「経済・物価情勢の展望」(展望レポート) —2014年10月—

28 「金融システムレポート」—2014年10月—

32 トピックス  
貨幣博物館資料をFRB美術品展示会へ出展 ほか



35 AIR MAIL from France  
老いも若きも楽しむ凱旋門賞

## 表紙のことば



表紙・画 北村公司

日本銀行松江支店は、日本銀行の第一四番目の支店として、大正七年(一九一八)三月に開設されました。中国・四国地方では広島支店に次ぐ二番目の支店開設でした。今回表紙に掲載したのは、二代目の店舗です。初代店舗は金庫の沈下等により建て替える必要となりました。そこで、日本銀行で初めての現地改築が行われ、昭和十三年(一九三八)三月に完成したのがこの二代目です。鉄筋コンクリート造り地上三階地下一階の建物は、わが国屈指の古典主義建築家として知られる長野宇平治によって設計されました。

昭和五十六年(一九八一)四月に現在の三代目の店舗に移転後は、松江市に譲渡され、改築・増築を施し二〇〇〇年(平成十二年)四月に、手作り体験施設「カラコロ工房」として開館しました。「カラコロ」の由来は、明治時代に木橋であった松江大橋を渡る下駄の「カラコロ」という音に、小泉八雲が深く心ひかれたとのエピソードによるものと言われています。

松江支店二代目店舗は、「カラコロ工房」として、広く市民に親しまれ続けています。